

<事業者連絡会資料>

2015年2月20日

一般社団法人衛星放送協会
スカパーJSAT株式会社

個人情報漏えい 緊急時の対応ルール

【前提】

2014年6月のALICEへのシステム移行の際に発生した、個人情報の漏えいの可能性が確認された事象のような初期の段階で対象放送事業者が不明な場合および影響規模が大きな場合の対応ルールを定めるもの。

【個人情報の漏えいもしくは個人情報の漏えいの可能性を確認した後の連絡等の対応に関して】

1. 第一報の連絡

- ① スカパーJSATから放送事業者（番組供給事業者を含む）のプラットフォーム担当者および緊急連絡先*1、衛星放送協会事務局へメールにて連絡。
- ② スカパーJSATから総務省関東総合通信局、放送セキュリティセンター（SARC）に連絡。
対象放送事業者が判明後に放送事業者からの報告が必要かも確認。

2. リリース対応（初期）

- ① スカパーJSATがホームページ等でリリースを行う際には、リリース内容（影響範囲、お客様対応状況等）を放送事業者（番組供給事業者を含む）のプラットフォーム担当者および緊急連絡先*1、衛星放送協会事務局へメールにて連絡。
- ② 対象放送事業者が判明後は、スカパーJSATが対象放送事業者に詳細情報の連絡を行い、対象放送事業者は原則、ホームページ等でリリースを行う。ホームページでリリースを行う際は、スカパーJSATのホームページへリンクを張る。

3. 続報の連絡

- ① スカパーJSATから放送事業者（番組供給事業者を含む）のプラットフォーム担当者および緊急連絡先*1、衛星放送協会事務局へメールにて適宜連絡。お客様対応のためのQ&Aも共有。
- ② 初期段階で落ちつくまでは、当日の最終の連絡を18時（営業終了時間）を目途に行う。進展がない場合もその旨を連絡。
- ③ 対象放送事業者が判明後は、その旨を放送事業者（番組供給事業者を含む）のプラットフォーム担当者および緊急連絡先*1、衛星放送協会事務局へメールにて連絡の上、その後の連絡は対象放送事業者に絞る。

4. 最終報告

- ① スカパーJSAT から対象放送事業者および総務省関東総合通信局、放送セキュリティセンター（SARC）に最終報告を行う。

対象放送事業者から総務省関東総合通信局、放送セキュリティセンター（SARC）への報告が必要かはスカパーJSAT があらかじめ確認を行う。

5. リリース対応（最終報告）

- ① スカパーJSAT がホームページ等でリリースを行う内容（経緯、対応、再発防止策等）を対象放送事業者にあらかじめ連絡。
- ② 対象放送事業者は、ホームページ等でリリースを行う。

*1 土日・夜間の連絡先として新たに放送事業者様用ホームページに登録いただく予定の連絡先

以 上

個人情報漏えい 緊急時の対応ルール

スカパーJSAT

放送事業者

総務省/SARC

個人情報漏えい or
個人情報漏えいの可能性を確認

衛星放送協会
一報、リリース対応の際に同様に連絡
その後は、対応状況を適宜共有

原因究明・影響等調査／対策実施

お客様対応

再発防止策検討・実施

メール
放送事業者様用ホームページに
登録のプラットフォーム担当者及び
土日・夜間等の緊急連絡先(新たに
登録)の双方にメール

メール

リリース(初期・HP)

メール

対象放送事業者が確定後は、
その旨全社同報の上、その後の
連絡は対象放送事業者に絞る

リリース(最終報告・HP)

一報
対象放送事業者不明(規模大): 番供含め同報
(対象放送事業者が限定: 対象放送事業者のみに連絡)

事前連絡
リリース内容、お客様対応等
対象放送事業者には別途詳細連絡

リンク

リリース(初期・HP)

対象放送事業者が
判明後対応

続報
落ち着くまでは毎日18時
(営業終了時間)を目途に
当日の最終連絡
Q&A共有

最終報告

メール

事前連絡

リリース(最終報告・HP)

対象放送事業者不明(規模大): 番供含め同報

一報

スカパーJSATが代表しての
報告でいいか、対象放送
事業者からの報告も必要か
確認

問い合わせ対応

最終報告